

生徒会が提案する



千種高校情報モラル改善ルール

先日、2回目の情報モラルアンケートを実施しました。その結果、次のようなことが分かりました。

- 1. 「利用料金を知るべきだ」や「アクセス制限が必要」と答えた人が多かったが、実際には何も行動をとっていない。
- 2. 携帯電話の利用は学校内では禁止されているが、実際は学校内で使っている生徒がいる。
- 3. インターネットの利用で誹謗中傷やウイルス感染、有害なサイトによる被害にあっている人がおり、何かルールを決めて快適にインターネットを利用する必要がある。

そこで、生徒会が集まり話し合いを持ちました。そして話し合った結果、千種高校生が快適に携帯電話やインターネットを利用することができるようなルールを作ってはどうかということになりました。話し合いをもとにして、次のようなルールを提案したいと思います。

(家庭でのルール)

自分が利用している携帯電話やインターネットについて料金を知らないのは無責任。一度、家族で携帯電話やインターネットの利用について話し合う。

利用料金や利用方法について家族で相談する。 **POINT**

(学校でのルール)

学校は勉強をする場所。本来、携帯電話は必要ない。

しかし、緊急時に必要なので、校内への持ち込みはOK。ただし、電源を7割り利用しない。

「携帯電話を使わない環境作り」のために生徒会が定期的に点検する。使用を見つけた場合は、携帯電話を一時預かり封。改善されなければ校内への持ち込み禁止も考える。

(友達とのルール)

インターネットは世界とつながり、誰でも見ることが出来る。

発言した内容はコピーされ転送されるため削除することができない。書き込みは永久に残り封。自分の将来のことも考え、インターネット上に誤解を生むような発言をしない。

POINT

生徒会からは以上のルールを提案します。

これから私たちが生きていく社会では情報モラルが重要になります。千種高校生として一人ひとりが自覚をもち、ルールを守れるように心がけましょう。

